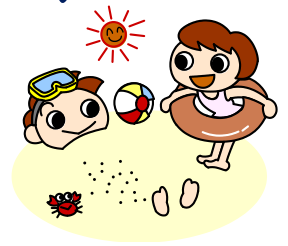
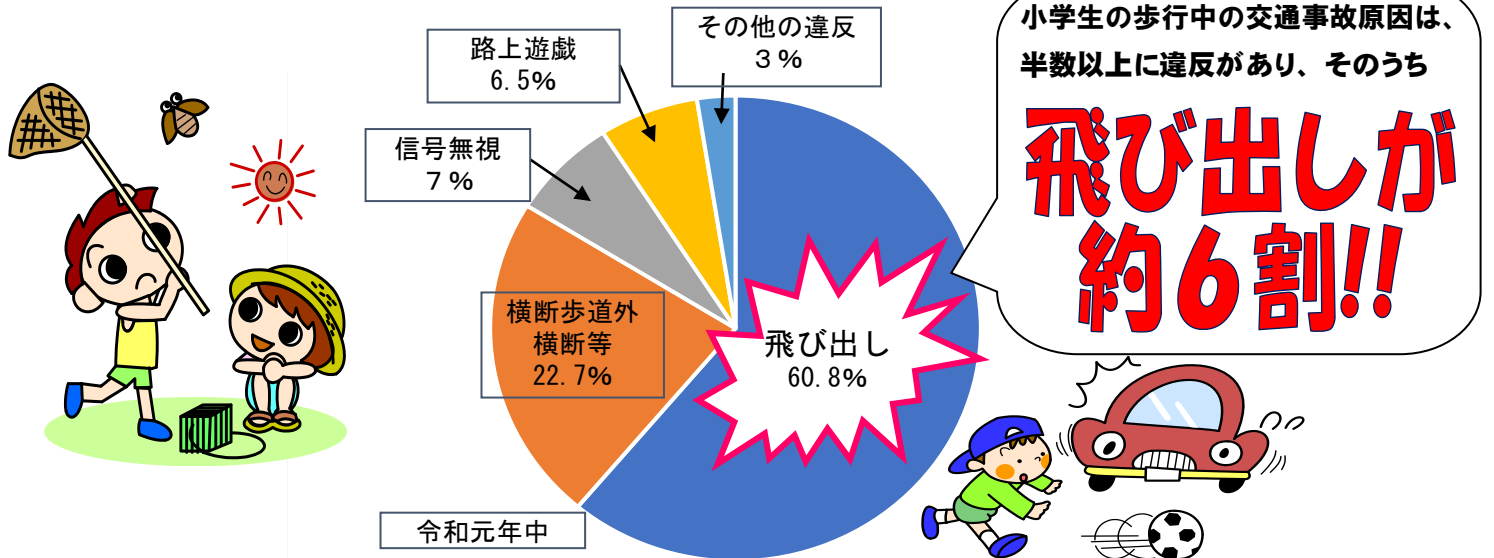


保護者のみなさまへ

～夏休みを迎える子どもを交通事故から守るために～



神奈川県内 子どもの交通事故原因



休校などで、交通安全教育が行き届いていません。

ご家庭での交通安全指導をお願いします！

子どもの目線で！

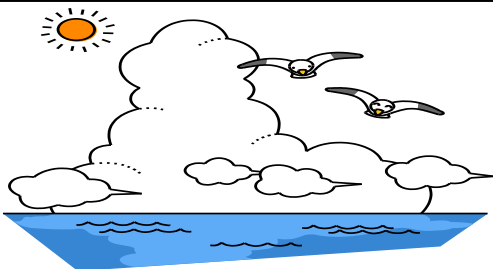
子どもと一緒に、危険な場所や安全確認が必要な場所を見つけ、なぜ危険なのかという理由と、安全な通行方法について教えましょう。

分かりやすい言葉で！

「道路を渡るときは、一度止まって右左を見て、車が来てなかったり、車が止まったら渡ろうね」など具体的な言葉で指導しましょう。

「止まる」「見る」「待つ」！

子どもは、一つのことに夢中になると、まわりのものが目に入らなくなるので、安全行動が習慣になるように、繰り返し指導しましょう。



レジャーなどのため、短縮された夏休み期間に交通量の増加が予想されます。

外出の際は十分に注意してください。

ま行で交通安全



待つ



見る



無理せず止まる



目立つ



もっと知る

ツイッターで
交通安全情報
を確認！



～神奈川県警察～